## 19日本国特許庁(JP)

⑪実用新案出願公開

## ⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭63-196223

@Int\_Cl.4

識別記号

广内整理番号

❷公開 昭和63年(1988)12月16日

A 46 B 7/08 11/164 29/00 A 47 L B 24 B

8206-3B 6420-3B

I -8308-3C

審査請求 未請求 (全2頁)

図考案の名称

電動研磨機用たわしホールダー

②実 顧 昭62-88101

②出 願 昭62(1987)6月9日

岩  $\mathbf{H}$ 四考 簺

康 弘 東京都江東区新大橋3丁目9-8

岩 の出

弘

東京都江東区新大橋3丁目9-8

## 砂実用新案登録請求の範囲

電動研磨機の下方側に取り付けられる円形をし た基板 1 と、基板 1 の下方側に取り付けられるス ポンジ等よりなる弾性板2と、弾性板2の下方側 に取付けられ、下面に多数の小さな雄フックが形 成されたフック板9とを備え、そのフック板9の 中央孔に、外周方向より中心方向に突出する複数 の爪部4,4を形成した、たわし取付体3を設 け、その爪部4、4によつて、たわしの中央部に 設けられている断続的切れ目部分を保持すること を特徴とする電動研磨機用たわしホールダー。

## 図面の簡単な説明

第1図はこの考案の第一実施例を示す拡散分解

図、第2図は第1実施例の要部を拡大して示す平 面図。第3図は第2図の正面図。第4図は第3図 の断面図。第5図は第1図のものを組立てた状態 を示す正面図。第6図は第5図にたわしを取り付 けた断面図。第7図はたわしを取り付ける状態を 示す底面拡大図。第8図は第2実施例を示す要部 斜視図である。

1 ……基板、2 ……弾性板、3 ……たわし取付 体、4……たわし取付体、爪部、5……たわし取 付体、中間部、9……フック板、10……たわ し、11……たわし、切り込み、12……たわ し、連結部分。 第2図



